

県政報告

埼玉県議会議員 高木功介

決算特別委員会報告 病院局の審議から

平成30年度決算特別委員会は、10月30日から11月15日まで7日間にわたり開催されました。13日には埼玉県立病院の決算報告と審議がありました。埼玉県では、循環器・呼吸器病センター、がんセンター、小児医療センター、精神医療センター、総合リハビリテーションセンターの5病院を運営しています。

審議では、私の政治テーマでもある、医師の働き方改革に関する内容も取り上げられました。平成30年度における県立病院中、医師の残業時間のワースト1は循環器呼吸器内科医師の年間1960時間(月163時間)の残業でした。参考までに、看護師のワースト1は年間786時間(月65.5時間)の残業という結果です。



現在、厚労省でも医師の働き方改革についての検討会が進められており、令和5年には残業時間上限を年1860時間(月155時間)にする見込みですが、これでも「過労死ライン」である月80時間残業の約2倍の残業を容認する案です。こうした背景には、医療現場は医師の長時間労働によって成り立っている面が強く、厳しい規制を当てはめれば医療が立ちゆかなくなるとの懸念からです。



もちろん、我が国の人口減によって、将来、医療現場は変わる可能性も高く、長期的に見る必要があります。しかし、救急車や医療費の無償化など患者の低負担が、些細な疾病でも総合病院に頼るという環境を生み、それが、劣悪な医療労働環境を生み、最後には必要な人に適切な医療提供が出来ない環境を生んでいる可能性もあり、対策が必要です。

引き続き、家内が医師でもある政治家として、真に充実した医療を提供出来るように、医師の働き方改革、女性医師の家庭との両立を目指して取り組んで参ります。



埼玉県議会自由民主党議員団・県政調査事務所

台風19号被災地視察



完成した仮設堤防

11月9日、埼玉県議会自民党議員団は台風19号の県内被災地である坂戸市及び東松山市を視察しました。大野元裕知事も同行されました。

まず、越辺川の70メートルに渡る堤防決壊地を視察し、国土交通省と埼玉県県土整備事務所の説明を受けました。フェンスがなぎ倒された様子を目の当たりにし、決壊時の水の勢いの凄さを実感しました。現在では、仮設復旧工事が完了し、堤防を再建築する準備を進めているとのことです。

次に、床上浸水被害に遭った農家を慰問を兼ねてお伺いしました。蔵の大切なものを直ぐに出せるように1階に置いていたためすべて浸水してしまったと悔やんでおられました。コンバインなども水につかり、使用不可能になり被害総額は見当がつかないと言われておられました。最後に、東松山市の都幾川のキャンプ場を視察しました。キャンプ場は壊滅的な被害でしたが、来年4月再開に向けて計画を進めております。

今後も、現地現場主義の下、実際に自分の目で見て確かめて正確な情報を分析し被災者支援と災害対策をすすめて参ります。

10月臨時会報告

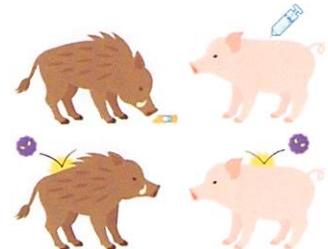
10月31日、臨時会が招集され、「豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針の一部変更を踏まえ、家畜注射手数料を徴収する注射を追加するための改正」他を審議・議決を致しました。

この手数料改正は豚コレラワクチンを接種する際に、1頭当たり320円とすることを定めたものです。ただし、県としては初回接種に係る手数料を免除することで、養豚農家の負担を軽減致します。

例えば、県内平均である1千頭の養豚農家では、初回接種に必要な手数料32万円を免除することになります。2回目以降は生まれてくる子豚が接種の中心なので、月平均5万円の農家負担になります。

現在、豚コレラのワクチンの接種、及び、病原体を媒介している野生イノシシへの経口ワクチンを野山に散布する作業も行っております。豚コレラ対策は大きな転換点を迎えることになりました。

なお、CSF(豚コレラ)は、豚等の病気で人には感染しません。殺処分した豚の肉が市場に出回ることはありません。万が一、感染した豚の肉を食べても人体には影響ありません。



議会日程

県議会12月定例会は12月2日から12月20日の日程で調整中です。正式な日程は議会運営委員会で決定される予定です。しっかり審議してまいります。(議会は傍聴できます)



可能性、無限大！埼玉県議会議員 高木功介 Profile



昭和51年2月、埼玉県出身、43歳。私立本郷高校、筑波大学国際総合学類卒業。筑波大学大学院人文社会科学研究科修了。博士(国際政治経済学)取得。筑波大学研究員を経て外務省入省。国際法局、総合外交政策局に勤務。自民党埼玉県連の一般公募に合格。19670票を戴きトップ当選(埼玉県議1期目)。所属委員会 福祉保健医療委員会、経済・雇用対策特別委員会
編著書 『日本外交の150年 - 幕末・維新から平成まで』(出版 日本外交協会)
趣味 テニス、サッカー(浦和レッズ)観戦、クラシック音楽鑑賞
座右の銘 「君子 行くに徑に由らず」(論語「雍也」拠り)
家族 妻(医師、埼玉県内の病院に勤務)、母
身長 175センチ 体重 68キロ

Facebook Twitterで県政報告中。「高木功介」で検索してみて下さい!